

GEMStartup TOKYO

募集要項

本募集要項では、プラットフォームから、事業化プログラムまでの一連のプログラムに参加し、実際に新事業の立ち上げを目指す参加者を募集いたします。

事業内容

東京都では、大企業等の民間企業で培われたノウハウやアイデアを起業や新事業創出に結びつけるための取組として「東京都新事業発掘プロジェクト事業（GEMStartup TOKYO）」を実施いたします。

本事業では、分野を超えた起業家やベンチャーキャピタリスト、各分野のプロフェッショナルの方々に協力をいただき事業化に向けたサポートを実施いたします。

対象者

大企業等民間企業のリソースを活用し、東京都内で起業や新事業創出を行おうとする意欲がある方

募集期間

| プラットフォーム (集中期間) | 事業化プログラム |
|---|---|
| 募集開始：2023年4月25日(火) 応募締切：2023年8月3日(木) 通年開催予定の為、集中期間外はHP等でアナウンス いたします。 | 募集開始：2023年4月25日(火) 応募締切：2023年8月3日(木) |

応募方法

| 応募方法 | 応募及び問い合わせ先 |
|---|---|
| エントリーフォームより 必要事項を記入してください。  https://gemstartup.metro.tokyo.lg.jp/ | 東京都新事業発掘プロジェクト事業 GEMStartup TOKYO 事務局 TEL: 050-5534-0663 E-mail: gemstartup@bornrex.com ※本事業は、株式会社ボーンレックスが運営しています。 |

プロジェクト名：「GEMStartup TOKYO（ジェムスタートアップ トウキョウ）」について

企業内に眠っている人材や知財等はイノベーションの原石であり、そこから生まれるスタートアップがイノベーションを巻き起こし
宝石（GEM）のように輝くよう期待を込めて表現しています。

1. 本プログラムの目的

日本では欧米等スタートアップ・エコシステムが成熟している地域に比べ、ユニコーン企業等爆発的な成長を遂げているスタートアップ（以下、SUという。）の数が著しく少ない状況にあります。今後、少子高齢の進行により、日本市場自体の縮小化が大きく懸念される中、革新的なアイデアからイノベーションを巻き起こすSUの創出を促すシステムの構築が求められています。

今回のGEMStartup TOKYOでは、大企業をはじめ民間企業の中に潜在する優れたアイデア・シーズを活かすことで、カーブアウト等のイノベーションを巻き起こすSUの輩出を目的としています。

2. 本プログラム応募資格（挑戦者個人）

本プログラムにお申込みいただける方は、以下の要件を全て満たす方となります。

- (1) 大企業等民間企業に所属していること
- (2) 所属する企業のリソースを活用し東京都内で起業や新事業創出を行おうとする意欲があること
- (3) 最後までプログラムを完遂する意思があること
- (4) 公序良俗に反する事業を行うなど、東京都が支援することが適さないと判断した企業等に所属していないこと
- (5) キックオフイベントや成果報告会等、参加必須のプログラムに出席出来ること

※申し込み時点で具体的な事業アイデアの有無は問いません。

※所属している民間企業からのリソースを活用して起業や新事業を創出する意欲のある方なら所属している企業規模は問いません。

3. 大企業等新事業創出担当事務局（以下、大企業等事務局という）による参加について

本事業の目的に共感し、自社内のアイデア・シーズ・人材等を活かして新事業を創出する意欲のある大企業等事務局の方についても、募集します。

プラットフォームや事務局イベント等の参加を通じ、企業内からの起業や新事業創出をサポートいたします。また、社内アクセラレーションプログラムで事業化に課題を抱えている事業のブラッシュアップや参加者の掘起し等にもご活用いただけますので、ぜひご参加ください。

（参加要件）

- (1) 大企業等に所属する部署
- (2) 自社社員から新事業創出に意欲のある者(以下、挑戦者という)を複数名集める意向を有する部署
- (3) 事務局向けイベントやキックオフイベント、成果報告会等、参加必須のプログラムに出席できる部署(部署内1名以上が出席)
- (4) 公序良俗に反する事業を行うなど、東京都が支援することが適さないと判断した企業等に属していない部署
- (5) 自社挑戦者がGEMStartup TOKYOのプログラムに集中できるよう、環境整備(社内ルール等の見直し含む)を積極的に行っていくつものある部署

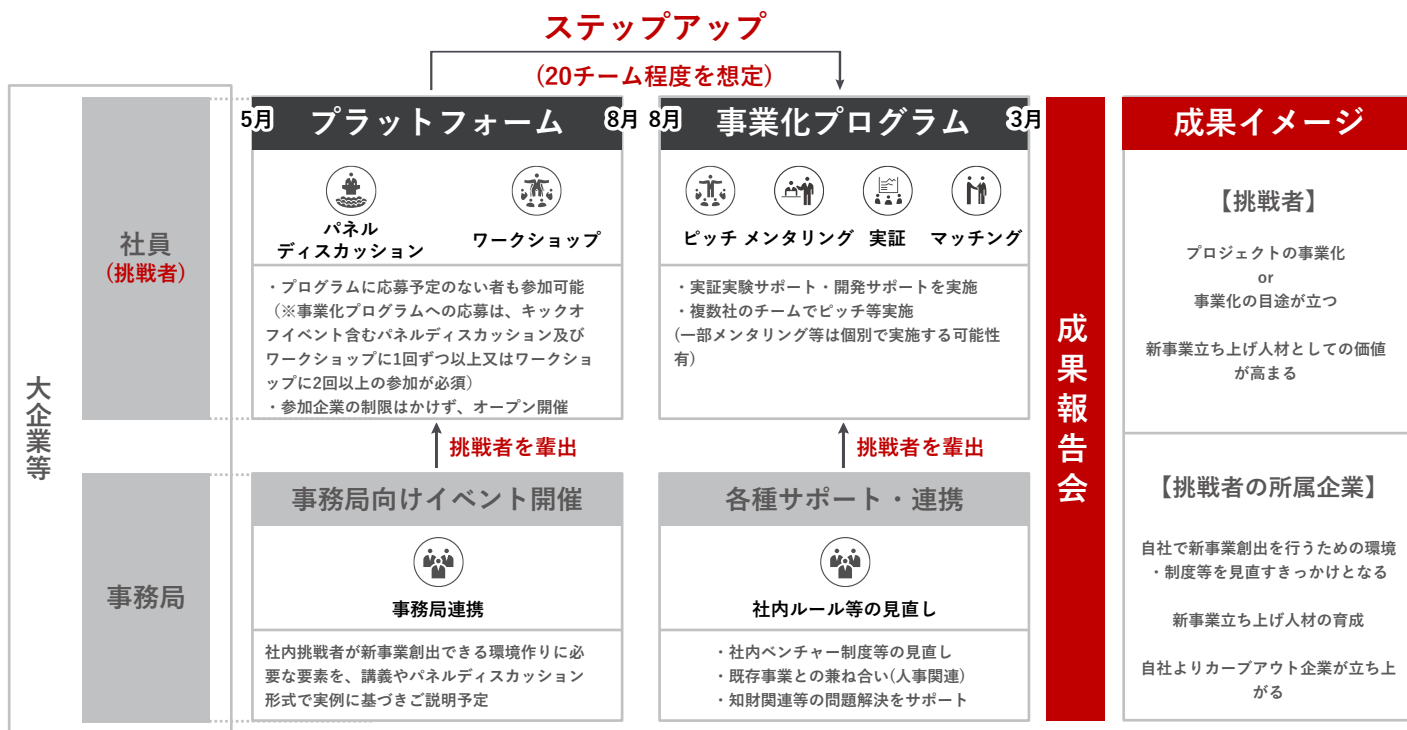
※同企業からの複数部署の応募は妨げません。

※事業化プログラムへの申込については、挑戦者個人単位のお申込みとなります。

4. 本プログラムの内容

以下図の通り、プラットフォームと事業化プログラムの2部構成で行います。

新型コロナウイルス感染症の影響により、プログラムの内容やスケジュールに一部変更が生じる場合があります。



4. 本プログラムの内容

1) 新事業創出プラットフォーム（事前プログラム）

起業や新事業創出の為に必要なマインドや知識を得るためのパネルディスカッション、ワークショップから成るプラットフォーム(事前プログラム)を実施いたします。

<概要>

- ・通年で開催し、集中期間として各種イベントを5月～8月に全12回程度実施します。集中期間外に開催するイベントは随時HPにて更新・アナウンスいたします。
(※事業化プログラムに進む為には、プラットフォーム（事前プログラム）内のパネルディスカッション（キックオフイベント含む）及びワークショップに1回ずつ以上又はワークショップに2回以上の参加が必須です。事業化のためには全ての回に参加することを推奨します。)
- ・平日の夜を主として開催予定です。
- ・プラットフォームは、事業化プログラムに進む予定のない方も参加可能です。
- ・イベントはオープンに開催します（2. 応募資格を満たす方なら参加可能です。)
- ・大企業等事務局の方も積極的にご参加ください。

<内容詳細>

パネルディスカッション（3回程度）：

起業家や社内起業家等をゲストに、講演会やパネルディスカッションを開催します。

ワークショップ（9回程度）：

・グループワーク

新事業案に対する考えを醸成する為、参加者同士のネットワークを構築し、グループワーク形式での意見交換や自身の想いを話す会を開催します。

・プレピッチ

資料等は特に用意せずに、参加者の前で想いやアイデアを語り、事業化プログラムへ一歩を踏み出すためのピッチを実施します。

事務局向けイベント（不定期）：

本事業の理解を深め、自社参加者（挑戦者候補）の新事業創出に向けて自社環境整備の準備となるイベントを開催します。

キックオフイベント：

事業化プログラム開始にあたり、新事業創出の機運を高めることを目的としたイベントを開催します。

4. 本プログラムの内容

2) 事業化プログラム

プラットフォーム(事前プログラム)参加者の中から、実際に起業や新事業創出に向けた取組みを行う方を対象とした事業化プログラムを実施いたします。

<概要>

- ・2023年8月～2024年3月までにピッチ、メンタリング、マッチングなど全15回以上開催します。
- ・基本的に隔週で、平日の日中や夜に2時間程度のプログラムを実施します。
- ・プラットフォーム（事前プログラム）で一定条件をクリアした方が参加可能です。
- ・プログラムにおけるコースは、挑戦者の進捗状況に応じて、特進コースと標準コースに分かれます。
- ・プログラムは標準コースからスタートします。その後、既に事業化が見えている状態やカーブアウト等を見据えられている状態等となった場合には、一定の選抜を経て特進コースに進んでいただき、事業化まで集中的な支援を実施いたします。

<参加者の決定(選抜)>

- ・事業化プログラム参加希望者の中から20者程度選抜いたします。
- ・選抜は8月に実施を予定しております。
- ・選抜方法は、別途応募者に対し通知いたします。

【選抜基準】

- ・プラットフォーム（事前プログラム）内のパネルディスカッション（キックオフイベント含む）及びワークショップに1回ずつ以上又はワークショップに2回以上参加していること
- ・所属する企業で、新事業創出を支援する大企業等事務局の組成がされている又はされる予定であること。
- ・以下項目を一定レベル以上持ち合わせていること。なお、これらは初めから持ち合わせている必要はなく、プラットフォームの参加を通じ、機運を醸成していきます。

- ①新事業を立ち上げていくための熱意
- ②困難を乗り越える前向きさ
- ③事業化プログラム内でプロジェクト推進のためのチーム組成又はチーム組成に向けての準備ができていること
- ④ミッション、ミッションの背景、ミッション達成のためのハードルが整理できていること
- ⑤市場の声をどれだけ聞き、事業に反映しているか

<内容詳細>

ピッチ：

各チーム持ち時間20分程度でピッチを行います。チームからのプレゼンとメンターからのフィードバックを行い、毎回課題（宿題）が与えられ、次回ピッチで発表し、また宿題が出ます。それを繰り返し、自身の想いをベースにした事業のミッション及びビジネスモデルを策定していきます。

メンタリング：

内容はピッチとほぼ同様ですが、時間が60分程度となります。ピッチを行っている中で、メンターよりメンタリングが必要と判断された際に行われます。ミッション・ビジネスモデル・事業計画等を策定していきます。必要に応じ、個別でのメンタリングを行います。

実証実験サポート・開発サポート：

必要に応じ、ピッチやメンタリングで策定されたミッションやビジネスモデルにおける仮説検証のサポートやそれに伴う開発サポートを行います。

マッチング：

所属する企業を中心に、VC・エンジェル・事業会社などに向けて事業化ピッチの開催等でマッチングの機会を提供します。

5. 全体スケジュール（予定）

<プラットフォーム集中期間（事前プログラム）>

| | |
|------------------------|-------------------|
| 2023年5月18日(木)18時半-20時半 | パネルディスカッション① |
| 2023年5月25日(木)18時半-20時半 | ワークショップ①（グループワーク） |
| 2023年6月1日(木)18時半-20時半 | パネルディスカッション② |
| 2023年6月6日(火)18時半-20時半 | ワークショップ②（グループワーク） |
| 2023年6月15日(木)18時半-20時半 | パネルディスカッション③ |
| 2023年6月22日(木)18時半-20時半 | ワークショップ③（グループワーク） |
| 2023年6月29日(木)18時半-20時半 | ワークショップ④（プレピッチ） |
| 2023年7月6日(木)18時半-20時半 | ワークショップ⑤（グループワーク） |
| 2023年7月13日(木)18時半-20時半 | ワークショップ⑥（グループワーク） |
| 2023年7月20日(木)18時半-20時半 | ワークショップ⑦（グループワーク） |
| 2023年7月27日(木)18時半-20時半 | ワークショップ⑧（プレピッチ） |
| 2023年8月3日(木)18時半-20時半 | ワークショップ⑨（プレピッチ） |

プラットフォーム(事前プログラム)参加者の中から、実際に起業や新事業創出に向けた取組みを行う方を対象に事業化プログラムを実施いたします。

<キックオフイベント>

| | |
|-----------|---|
| 2023年6月初旬 | 事業化プログラム実施に先立ち、新事業創出の機運を高めることを目的としたキックオフイベントを実施します。 |
|-----------|---|

<事業化プログラム>

- ・事前プログラム参加者の中から20者程度選抜し、新事業創出に向けた取組みを行う方を対象とした事業化プログラムを実施いたします。
- ・2023年8月～2024年3月 全15回以上
- ・事業化プログラムに選抜されたチームを、標準コースのチームAとBに分け実施予定です。別チームを聴講することも可能です。※特進コースには、個別のプログラムを展開予定、標準コースに参加することも可能とします。

| 選抜後スケジュール | | | |
|-----------|----|---------|------|
| | | チームA | チームB |
| 8月 | W3 | ● | |
| | W4 | | ● |
| 9月 | W1 | ● | |
| | W2 | | ● |
| | W3 | 事業化ピッチ | |
| | W4 | ● | |
| 10月 | W1 | | ● |
| | W2 | ● | |
| | W3 | | ● |
| | W4 | ● | |
| 11月 | W1 | | ● |
| | W2 | 事業化ピッチ | |
| | W3 | ● | |
| | W4 | | ● |
| 12月 | W1 | ● | |
| | W2 | | ● |
| | W3 | 事業化ピッチ | |
| | W4 | | |
| 1月 | W1 | | |
| | W2 | ● | |
| | W3 | | ● |
| | W4 | ● | |
| 2月 | W1 | | ● |
| | W2 | 事業化ピッチ | |
| | W3 | ● | |
| | W4 | | ● |
| 3月 | W1 | プログラム統括 | |
| | W2 | 成果報告会 | |

<成果報告会>

- ・2024年3月中旬
- ・選抜された者による事業化プログラムの成果を発表いただきます。

6. プログラム開催場所及び方法

運営事務局の指定する都内の会場、もしくはオンライン会議ツールを活用致します。
※詳細は、ホームページ上で案内いたします。

7. 応募方法

募集期間

プラットフォーム
(集中期間)

募集開始

2023年4月25日(火)

応募締切

2023年8月3日(木)

事業化プログラム

募集開始

2023年4月25日(火)

応募締切

2023年8月3日(木)

応募方法

必要事項を記入し、エントリーフォームより応募してください。

<https://gemstartup.metro.tokyo.lg.jp/>

※本事業に応募した大企業等事務局経由にてエントリーする自社内参加者（挑戦者）の方々も、
ーフォームより応募をお願い致します。



8. 留意事項

(1) 以下に該当する場合、審査対象外とさせていただきますので、ご了承ください。

(ア) 応募内容に不備がある場合

(イ) 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反し、またはその恐れがある場合。

(ウ) 応募者が、応募に際し虚偽の情報を記載し、その他運営事務局に対して虚偽の申告を行った場合

(エ) 応募者が暴力団員等（東京都暴力団排除条例（平成23年東京都条例第54号。）第2条第3号に規定する暴力団員及び同条第4号に規定する暴力関係者をいう。）に該当する場合

- (オ) 応募者が、過去に国・都道府県・区市町村・公社等が実施する事業等に関して、不正等の事故を起こしたとことが判明した場合
- (カ) 応募者が、連鎖販売取引、ネガティブ・オプション(送り付け商法)、催眠商法、靈感商法等を行っていることが判明した場合
- (キ) 応募者が「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」第2条に規定する風俗関連業、ギャンブル業、賭博等、都の支援先として適切でない業態を営んでいることが判明した場合
- (ク) 応募者が、その他法令等もしくは公序良俗に違反し、またはその恐れがあると都が判断した場合

(2) 応募にあたりご提供頂く個人情報を含む応募情報は、都及び運営事務局にて、本プログラムに必要な範囲にて利用、共有されます。また、応募情報を事前の承認無く、都及び運営事務局以外の第三者に提供することはありません。審査経過、審査結果に関する問い合わせには応じられません。

(3) プログラム受講に不適切であると運営事務局が判断した場合には、プログラムの受講を途中で辞退して頂く場合がありますのでご注意ください。

(4) プログラム受講者の審査及び選考は、運営事務局が行い、都が承認いたします。

(5) プログラム受講者の審査、選定及び承認に関して、都及び運営事務局がプログラム受講者の応募情報等について、一切の保証を行うものではありません。

(6) 本事業の参加費用は無料です。

(※ただし、交通費・通信費等は参加者の自己負担となります)

(7) 本事業では広報を目的としたプログラムの撮影を実施します。なお、映像の使用にあたっては、撮影の都度確認いたします。また、本事業の成果については、本事業ホームページ等で公開いたします。

9. 問い合わせ先

本プログラムに関するお問い合わせは以下までお願い致します。

東京都新事業発掘プロジェクト事業

GEMStartup TOKYO 事務局

TEL : 050-5534-0663 問い合わせ時間 : 平日10:00~17:00)

E-mail : gemstartup@bornrex.com